



# 清須市

令和4年8月1日  
発行:愛知県清須市議会  
編集:議会広報特別委員会

第66号

# 議会だより



**災害に備えて**  
**清須市水防訓練**  
**6月12日(日)に開催**



## 主な内容

- 常任委員会の審査報告 ..... 2
- 議員13名の一般質問 ..... 4
- 特別委員会の報告 ..... 10

- 議決状況 ..... 11
- 市に望むこと ..... 12

# 常任委員会の審査報告

## 建設文教委員会

6月15日に委員会が開催され、付託議案の審議が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により可決しました。  
以下が、主な質疑等です。

### 令和4年度一般会計補正予算(第3号)案

#### 歳出関連

**問** 公立学校情報機器整備費補助金については、備品購入に充てるとのことであるが、具体的に何を購入し、どのように活用していくのか。

**答** タブレット用スタンド、WEBカメラ、マイク、タッチペン、ヘッドセット、デジタル生物顕微鏡等を購入予定です。これらを活用し、より授業を分かりやすくするための授業環境の高度化を図り、新たなニーズへの対応を図っていきます。



ICTを活用した授業

**問** オンライン教育についてハード面の整備は進みつつあるが、ソフト面はどうか。

**答** ソフト面については、教育ICT推進委員会を開催し、先生方と機器の活用方法やソフトウェアの導入、また、児童生徒への対応や習熟度など幅広く意見交換や情報共有を図っています。

委員長	岡山	克彦
副委員長	山内	徳彦
委員	成田	義之
委員	久野	茂
委員	飛永	勝次
委員	大塚	祥之
委員	浅妻	奈々子



## 総務委員会

6月16日に委員会が開催され、付託議案の審議が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により可決しました。  
以下が、主な質疑等です。

### 税条例等の一部を改正する条例案

**問** DV被害者等に関する住所の記載に係る規定の整備について、本人以外に納税証明書を交付することがあるのか。

**答** DV被害者等の場合、納税証明書は、原則として、本人以外への交付はしません。ただし、固定資産課税台帳については、複数人で同じ資産を共有している場合がありますので、請求があれば、台帳の閲覧や記載事項証明書を交付することになります。



# 福祉委員会

6月17日に委員会が開催され、付託議案の審議が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により可決しました。  
以下が、主な質疑等です。

## 歳出関連

**問** がん患者アピランス用品購入補助金の申請方法と周知方法については。



**答** 申請方法については、アピランスケア用品購入費補助金申請書に治療を証明する書類と購入の領収書を添付し、健康推進課に提出をしていただきます。また、周知方法については、広報、ホームページへの掲載、近隣の医療機関にチラシの配布を行うなど、周知を図っていきます。

**問** 補助金の申請対象年齢については。

**答** 年齢制限は設けていません。

**問** 住所に替わる事項を記載することだが、具体的には、どのような事項が記載されるのか。  
**答** 記載事項は、令和6年4月1日までに総務省令で定められることになっていきますので、内容については未定です。

## 令和4年度一般会計補正予算(第3号)案

委員長	松岡 繁知
副委員長	高橋 哲生
委員	天野 武藏
委員	伊藤 嘉起
委員	林 真子
委員	野々部 享
委員	伊藤 奈美

## 歳入関連

**問** 今回の寄附金1000万円を加えた清洲城整備事業基金の今後の使途について、どのように考えているのか。

**答** 天主閣の展示改修から10年以上経過しているため、時期は未定ですが、展示の改修に活用していきたいと考えています。



清洲城

**問** 予算の積算内容は、

**答** 県が算出した数値、医療用ウィッグは4・65%、乳房補整具については0・56%を本市の2017年のがん罹患者475人にそれぞれ乗じて対象者数を求め、補助額を積算しています。

委員長	松川 秀康
副委員長	富田 雄二
委員	浅井 泰三
委員	加藤 光則
委員	小崎 進一
委員	土本 千亜紀
委員	齊藤 紗綾香



## 障害者福祉施策の向上に向けて

成田 義之 議員



**問** 障がい者の中度及び重度の方の介護に携わるご家族、身内の方について、お伺いします。

①介護者の休息のための介護派遣はどのようなになっていますか。

②介護者の手当についてはどのようなになっていますか。

③親族亡き後の障がい者のサポートについては、市は責任が持っていますか。

④福祉手帳や自立支援医療受給者証更新手続は、簡素化はできませんか。

**答** ①居宅介護としてヘルパーが自宅へ直接訪問し、入浴、排泄等の介護支援や調理、洗濯及び清掃等の日常生活を支援するサービス、また、生活に関する相談・助言等、生活全般にわたる援助を行うサービスなどがあります。

②市独自の介護者に対する手当はありませんが、公共交通機関を利用することが困難な障がい者の方に自家用車等を利用する場合の費用を助成する制度などのサービスを実施しています。

③市としましては、現在、成年後見センター設立に向けての準備委員会

の立ち上げを進めています。障がい者の方やご家族の方が地域において安心して暮らせるよう相談窓口の充実に努めていきます。

④自立支援医療受給者証の更新時期が、精神障害者保健福祉手帳と異なる場合は、次回の更新時期を精神障害者保健福祉手帳の有効期限に合わせるなど手続きの簡素化に努めています。

### その他の質問

### ●歩道がない道路などについて



**問** 本市は、令和4年3月に企業留置、企業誘致の促進に向け、「企業立地促進基本計画」が策定されました。そこで、対象となる春日白弓・鳥出・郷ヶ島地区、春日舟付・長久寺地区における企業立地の取り組みについて伺います。

①土地利用の現状と課題

②春日2地区の市街化区域編入へのタイムミング

③企業と住民が共存していくうえでの課題

④埋蔵文化財包蔵地の



## 企業立地の取り組み

富田 雄二 議員

土地利用についての助言

**答** ①一部に農地が残る中途半端な土地利用とならないよう、街区全体で利用するよう、調整しているが、地権者の認識が課題となるため、春日の2地区の地権者に対して、今後アンケート調査を行い、土地利用の考え方などを把握していきます。

②現在、計画を進めている大手運送会社や金属加工業者を含め、地区内の立地が概ね図られた段階で、県に対し、市街化編入の手続きを進めていきます。用途地域については、工業系用途への編入を想定していま

す。

③企業進出に伴う浸水被害低減に向けた治水対策に関しては、県の基準より強化するよう、要請していきます。

④土地利用を促進するためには、埋蔵文化財を保護しつつ、企業の駐車場など、埋め立てによる土地利用であれば、可能性のある旨の助言を行っています。



春日舟付・長久寺地区

## 適応指導教室

齊藤 紗綾香 議員



富な民間との連携も重要です。

また、名称の与えるネガティブな印象、充実した情報の提示は不可欠かと思われれます。そこでお伺いします。

①不登校者数と利用者数の推移と民間との連携

②あま市のような愛称を使った名称の変更

③ホームページの改善

**問** 文科省通知「不登校児童生徒への支援の在り方について」にあるように不登校児童が普通教育の機会を確保されるためには、教育現場の取り組みの充実が非常に重要で、本市においても適応指導教室の運営がなされています。しかし、不登校児童に対して利用者が極端に少ないのは、そこが機能していないと言えます。学習指導要領の改訂で教職員の負担も増える中、負担軽減を進め時代の変化へ対応するには経験豊

**答** ①令和元年比で不登校者数1・8倍に対して利用者数1・6倍と下回っています。原因は一人ひとり異なるため、児童に合わせた対応を取っていますが、問題解決のためにさまざまな方法を検討していきます。



適応指導教室のある  
新川ふれあい防災センター

②適切な支援・働きかけができる教室づくりを模索中で名称や要綱についても、支援を前面に出した改正を考えていきます。今後、愛称についても、併せて検討していきます。

③適応指導教室の目的を明確にし、心を休ませたいと児童生徒たちが思えるような情報発信ができるよう検討していきます。

## 子どもの居場所づくり 「子ども食堂」の拡充

浅妻 奈々子 議員



**答** ①「子ども・子育て支援事業計画」においても、地域での子どもの居場所づくりの1つとして定義しています。設置目標数値は設けておりませんが、新規実施希望団体や既存の実施組織と連携を行い、一つでも多くの活動を支援していきます。

②県が行う子ども食堂推進事業費補助金(例年7月、12月、3月の年3回募集が行われ、調理器具や食器など備品の整備に対して1か所あたり10万円を交付)を紹介しています。何らかの理由で県の補助が受けられなかった場合、市の単独事業整備補助金として

**問** 子ども食堂は、子どもの居場所・地域のつながりづくりとして需要が高まり、全国に約6千か所と急速に広がっています。そこで、本市の子ども食堂に対する考え・支援体制について伺います。

③整備補助金の活用を広報、ホームページなどを通じて周知、既存団体については運営補助金等の活用により、自立した活動ができるよう支援します。また、活動の相談等に対しては、社会福祉協議会と連携を図り必要な情報提供ができる支援体制の構築に努めます。

①子ども食堂に対する考えと目標値は。  
②新設される子ども食堂への支援体制は。  
③今後必要だと考える支援について





## 児童発達支援センターの設置

林 真子 議員



**問** 児童発達支援センターは、障がい児支援において地域の中核となる施設であり、国の方針では「令和5年度末までに、各市町村、または各圏域に少なくとも1か所の設置を目指す」となっています。身近な地域で支援を受けるために、市の単独での設置も視野に入れて検討をしていただきたく、今後の取り組みについて伺います。

①児童発達支援センターに必要な機能は、  
②圏域での設置に向け、

どのような協議がなされているか。

③設置・運営にかかる財源の確保と設置までのスケジュールについて  
の考えは。

**答** ①児童発達支援センターとは、未就学児童

に対し、児童発達支援、保育所等訪問支援、障害児相談支援の3つのサービスを合わせ持つ事業所のことをいいます。

②本市では第2期障害児福祉計画において、令和5年度末までに圏域に1か所整備することが目標となっています。現在、尾張中部福祉圏域障害者支援協議会児童部会でセンターの在り方等について協議を行

っており、設置時期については決まっています。

③財源については、センターがサービス報酬によって運営を賄うこと

となっており、国・県等からの新たな助成はありません。本市における設置スケジュールについては、協議会が作成する意見書を参考に設置時期等を検討していきます。



たんぱぽ園(母子通園施設)

## 子ども医療費の助成

土本千亜紀 議員



**問** 昨年10月より高校生までの入院費助成となり、さらに子育て支援が充実し、また、県内でもトップクラスの出生率となり、本市は安心して子育てができるまちであると認識されていると思います。

しかしながら、高校生でも部活動中のケガ、ぜんそく及びアトピーなど通院回数の多いご家庭にとっては大きな負担となります。  
通院費助成をするには当然多くの予算がかかりますが、県内でも高

校生までの医療費助成が進んでいる自治体も増えてきています。  
本市としてのお考えをお尋ねします。

**答** 高校生世代の対象者は1千900人余りで、年間の見込み医療費は、令和4年度ベースで試算しなおした結果、通院費として5千600万円余が見込まれます。

限られた財源の中、一般財源で毎年4億600万円以上の医療費を確保する必要があり、財政への負担は大きくなっています。

令和3年10月から、医療費が特に高額な入院費の自己負担分を助成し、子育て世帯の充実を

図っています。

通院費については、他団体の動向と財政状況を注視していきます。

その他の質問

●買い物弱者対策につ

いて



## 学校給食の負担

加藤 光則 議員



**問** 文部科学省より「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱について」事務連絡(2022年4月5日)が発出され、「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」を行う事業として、国の担当者ら、「学校給食費の増加分の負担を保護者にしているのではなく、学校給食を行う設置者の判断により、給食費に新型コロナウイルス対応の『地方創生臨時交付金』を活用できるように」と話し、各自治体に、この

制度を活用した取り組みが広がっていますが、本市の対応を伺います。

また、憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」と定めています。現在無料なのは授業料と教科書だけです。物価

高騰で市民が苦しんでいる時だからこそ、学校給食費の負担の軽減を進め、『無償化』を実現すべきであります。本市の考えを伺います。

**答** 4月時点では当初予算の範囲内で収めることができている。今後、「食品の物価状況」、「給食の質と栄養価の状況」などの観点から、「交付金」の活用については検討中です。

本市においては、条例により「給食に要する経費の内、材料費実費は保護者の負担」としており、今後も保護者に負担をお願いすることを基本と考えています。

### その他の質問

●土地開発による土地利用の変化と水害リスクについて



学校給食

## 若い世代の政治への興味関心

伊藤 奈美 議員



**問** 若い世代の政治への興味関心について伺います。

①若い世代の声を反映させるために本市が行っていることはありますか。  
②若い世代を対象とした調査やアンケートの具体的な内容はどのようなものですか。

**答** ①本市では、第2次総合計画後期基本計画の行政運営の方針にあるとおり、市民参加・市民協働を推進しており、総合計画や各種計画を

策定する際には、パブリックコメント等の手法により市民の声を反映する機会を設けています。また、若い世代を対象にインタビュー調査やアンケート調査を行い、結果を市民協働テラスの題材とするなど、若い世代の声を適切に反映しています。

②まち・ひと・しごと創生総合戦略2020の策定過程において、市内医療専門学生にインタビュー調査を実施しました。また、まちづくり

に興味を持ってもらう機会として令和3年度に市内の中学生を対象に「まちづくり調査」のアンケートを実施しました。

本市が「市民の皆さまの声を求めています」という姿勢であることにより多くの方に知っていただき、幅広い世代の声が集まるように市民の皆さまへの周知方法も工夫するよう努めていきます。

### その他の質問

●小中学校における金銭・金融教育について



## 介護老人福祉施設

山内 徳彦 議員



は1の人は入所できませんか。  
②入所申込みの方法について

**問** 2025年までには、団塊世代のすべてが75歳以上の後期高齢者になります。さらに、2040年には団塊ジュニア世代のすべてが65歳以上になります。そのため、高齢者人口の増加による介護サービスの需要を中長期的に見据えた計画を策定することが必要とされています。

そこでお伺いします。  
①現在の特別養護老人ホームの入居条件は介護度3以上となっておりますが、介護度2または

**答** ①入所できるのは原則、要介護3以上の方ですが、要介護1・2の方についても、やむを得ない事情により、特別養護老人ホーム以外での生活が困難であると認められる場合には、市町村の適切な関与のもと、特例的に入所することは可能です。

②入所申し込みについては、西春日井福祉会が運営する6か所の特別養護老人ホームが窓口となり、希望する施設を複数選んで申し込みることができます。申し込み

する際は、ご本人の日常生活動作、健康状態、認知症の症状及び介護者の状況等を確認するため、原則、ご本人かご家族と面談しています。また、施設の特色等ご説明し、ご理解をいただき入所手続きを進めていきます。



## 小学校社会科副読本

松川 秀康 議員



**問** 社会科副読本について伺います。

①小学3・4年生で使っている社会科副読本「わたしたちのまち清須市」が令和3年度に改訂されました。今回の改訂ポイントは何か。

②「農家の仕事」の章で「市でつくられているやさいやくだもの」で取り上げられている野菜が土田かぼちゃや宮重だいこんではなく「西牧にんじん」を扱う理由は何故か。  
③今後、副読本の内容を電子データ化してHP

に公開する予定はあるか。

**答** ①学習指導要領が改訂され、従来学習していた項目が改められました。それに伴い、副読本の改訂を行いました。

②小学3年生の変更点は、「古い道具と昔のくらし」のページを縮小し、「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」の項目の一部として人々のくらしと関連付けて扱うことになりました。小学4年生の変更点は、「自然災害からくらしを守る」、「風水害からくらしを守る」という項目を新たに設けました。

③「はたらく人とわたしたちのくらし」の単元の

中で、農業と地域の人々の暮らしとの関わりについて学習する目的で、本市内で特に生産量が多く、広範囲に流通しているにんじんを取り上げています。  
③副読本の内容を電子データ化する予定は今のところありません。

- 他の質問
- オンライン授業について
- 休日診療所について



小学校の社会科副読本



## 下之郷堰撤去と 春日橋架け替え

大塚 祥之 議員



整備事業の進捗状況について

**答** ①昨年度、宮田用水

**問** 五条川改修事業における下之郷堰撤去及び春日橋架け替え工事が本市の治水安全、利便性向上に寄与すると考えます。また直近では、春日橋上流、五条川兩岸に取水ポンプを県に設置していただいたことから下之郷堰撤去、春日橋架け替えの早期整備に期待が膨らみます。

この現状を踏まえ、以下伺います。

①下之郷堰撤去の進捗状況について

②春日橋架け替え及び県道一場中小田井線の

差点形状の改良も計画しており一体的な施工が必要になります。歩道

拡幅を含めた3つの事業全体の推進にあたっては、県と協力して早期

着手に向けて検討を進めていきます。

### その他の質問

●本市における市民が  
ん検診について



春日 下之郷堰

## 木材利用の促進

高橋 哲生 議員



**答** 法改正により木材利用促進の対象が公共施設から建築物一般に

拡大されました。また、

脱炭素社会実現に資する新しい理念が追加され、SDGs実現に向けても官民挙げて取り組み

た。

本市においては公共、一般と建築物での国内

や県産木材の利用促進が進んでいないのが現状です。

本市のような森林資源のない都市型自治体

においても木材利用を促進することで、河川上

流部の森林環境維持に貢献し、その結果、国土

保全や水源涵養性など多面的機能により、河川

洪水の減少に繋がることと期待されます。

そのことから、民間建築等における木材利用

促進にむけ、緑の募金や緑化木配布等の緑化推進事業を継続し、加えて

県の認証木材利用や一般建築物での県産木材

の利用に対する支援制度などの周知・啓発を行っていきます。

### その他の質問

●公共施設における飲  
食のあり方



県の木材利用促進基本計画

## ヤングケアラーの適切な支援

浅井 泰三 議員



**問** ヤングケアラーとは、障がいや病気の家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事や、アルコール・薬物など問題のある家族への対応。回復に時間の要する病気の家族の看病。幼いきょうだいの世話・親への通訳など、そうした子どもたちへの取り組みや手助けが問われています。

**答** ①前回の調査時より、家族の中に世話をしている人がいる子どもが増加していると捉えています。

②法律上の定義はありませんが、日常的に家事等を担うことで、自分の時間が取れない子どもを「ヤングケアラー」と言い、子どもとしての生活ができる範囲で行うことを「手伝い」と述べ

「ヤングケアラー」の境界線は。

③ヤングケアラーを今後どのように捉えていくのか。

④ヤングケアラーの理解促進シンポジウムなどの参加など、本市としての今後の対応は。

られています。

③家庭内のデリケートな問題でもあり、本人や家族の自覚がない理由から、発見には福祉・介護・医療・教育等の連携が重要で、支援体制の構築が必要です。

④ヤングケアラー理解促進シンポジウム等への積極的な参加を進め、ヤングケアラーの認知度を高め、コーディネーターの配置など関係機関と本市の実態に合わせた支援体制づくりを進めます。



## 特別委員会の報告

### 議会改革推進等調査特別委員会

令和4年6月22日開催

昨年度、当委員会で行いました議会の録画配信についての調査検討状況及びタブレット端末導入についての調査検討状況についての報告を受けた後、今年度の協議内容について、委員長から案が出され、それに基づき協議しました。今年度は、まず、議会議員政治倫理規程の制定について、調査検討を進めていくこととなりました。なお、タブレット端末の導入等及び議会の録画配信の導入については、同時に協議していくこととなりました。



委員長	天野 武藏
副委員長	松川 秀康
委員	高橋 哲生
委員	加藤 光則
委員	岡山 克彦
委員	飛永 勝次
委員	松岡 繁知
委員	浅妻 奈々子

### 議会の傍聴について

現在、本市議会では、傍聴席入口には手指消毒薬を設置し、ソーシャルディスタンスを図るため座席の制限、受付時には検温の実施など、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。

傍聴をされる際、咳がでる、発熱など風邪のような症状のある場合には、傍聴を控えていただきますようお願いいたします。(傍聴を希望される方を拒むものではありません。)

また、感染症対策として、マスクを着用するなどご協力をお願いいたします。



# 第2回議会臨時会で審議した議案

第2回臨時会は、5月9日に1日間の会期で開き、市長提出議案の上程・説明があり、採決の結果、監査委員の選任1件を同意、専決した事件4件を承認、議案8件を可決しました。

## 第2回議会臨時会議案の議員賛否一覧

○…賛成 ×…反対

審議結果と会派・議員名 議案	審議結果	清政会										新世代				公明党			無所属				
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	岡山克彦	野々部享	小崎進一	富田雄二	松岡繁知	齊藤紗綾香	浅妻奈々子	高橋哲生	大塚祥之	松川秀康	山内徳彦	伊藤奈美	林真子	飛永勝次	土本千亜紀	天野武藏	浅井泰三	加藤光則	
監査委員(議員)の選任について(小崎 進一氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分した事件(税条例等の一部を改正する条例)の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
専決処分した事件(都市計画税条例の一部を改正する条例)の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
専決処分した事件(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
専決処分した事件(国民健康保険税条例及び介護保険条例の一部を改正する条例)の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和4年度一般会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和4年度介護保険特別会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和4年度水道事業会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和4年度下水道事業会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※野々部享議長は採決に加わりません。

# 6月議会定例会で審議した議案

定例会は、6月3日から6月22日までの20日間の会期で開き、初日に市長提出議案の上程・説明があり、諮問案件である人権擁護委員候補者の推薦3件は、同日適任と決し、令和4年一般会計補正予算(第2号)案については、即日採決され、全員賛成で可決しました。その他の議案については、7日に各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会委員長から審査結果が報告され、採決の結果、全議案を可決しました。

## 6月議会定例会議案の議員賛否一覧

○…賛成 ×…反対

審議結果と会派・議員名 議案	審議結果	清政会										新世代				公明党			無所属				
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	岡山克彦	野々部享	小崎進一	富田雄二	松岡繁知	齊藤紗綾香	浅妻奈々子	高橋哲生	大塚祥之	松川秀康	山内徳彦	伊藤奈美	林真子	飛永勝次	土本千亜紀	天野武藏	浅井泰三	加藤光則	
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(江口 玲子氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(野呂 千賀子氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(平手 ゆり子氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
税条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度一般会計補正予算(第2号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度一般会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※野々部享議長は採決に加わりません。



西枇杷島小学校  
八田 空美

私が市に望むことは二つあります。

一つ目は、教室に空気清浄機を設置してほしいということです。数年前から新型コロナウイルスが流行し、いまだに収束していません。学校では、基本的な感染症対策をしっかりと行っています。対策の一つであるかん気もこまめに行っていますが、冬はろうか側や窓側の気温が下がり、とても寒いので、感染症対策を行うことで、逆に体調を崩してしまふこともあるため、しっかりと集中して学べる環境がほしいと思います。なので、空気清浄機の必要性を感じました。

二つ目は、子ども新聞を学校においてほしいということです。私自身子ども新聞を読んでいますが、毎日のニュースがわかりやすくまとめでありとても役に立ちます。日ごろからニュースにふれて新聞を読むことで色々な刺激を受けられると思います。



清洲東小学校  
江崎 百花

私が清須市に望むことは、二つあります。

一つ目は、ドッグランを作ることです。私は犬を飼っていて、よく散歩に行きます。犬と一緒に道路を走ると危ないので、時々犬が入れる公園に行きます。しかし、小さな子どもが遊んでいると気がつかなくて、なかなか公園には入れません。だから、リードを放してもよいドッグランがあるとよいと思いました。

二つ目は、広場の安全設備をもっと強化することです。私の家の近くに広場がありますが、他の人の土地にボールが入る可能性があるため、ボールが使えません。また、柵が低く、遊んでいる子が飛び出すと事故につながる可能性があります。そのため、高い柵や遊具をつくり、安全に遊べる場所にしてほしいです。

ドッグランは事故防止のため、広場は楽しく安全に遊ぶために、市内にできることを願っています。



新川小学校  
炭竈 紗希

私は、自分が生まれ育った町「清須市」が大好きです。そんな清須市に一つ、望むことがあります。それは、もっと安心して外出ができる町になってほしいということです。

私は、休みの日や、学校が終わってからからの時間に近所の公園でよく遊びます。友だちとサッカーをしたり、鬼ごっこをしたり、おしゃべりをしたり……。とても楽しくて、私の大切な時間です。しかし、季節によって、夕方は早くに暗くなり、帰り道が少し怖く感じるときもあります。また、学校でお知らせのある、不審者や事故などの情報を聞くと、少し不安になることもあります。

これからは、もっと安心して外出することのできる、明るくて、元気いっぱい清須市になってほしいと思います。



春日小学校  
後藤 大輝

ぼくが清須市に望むことは、通学路をより安全にすることです。理由は、通学路の一部に歩道が狭く感じるところがあるからです。ぼくの通学団には見守りボランティアの方がいます。毎日トラックなどが通る危険な道を一緒に付き添ってもらって、安全に登下校することができています。通学路は、小学生だけでなく、小さい子やお年寄りも通るので、歩道が広くなると多くの人が安心して歩くことができます。

毎日通る通学路は、ぼくたちにとって大切なものです。これからも安心して学校へ通い、学び続けることができるように、通学路がより安全になってほしいと思います。



## 編集後記

新たな広報委員による初めての議会だよりが発行となりました。

猛威をふるってきた新型コロナウイルスも、落ち着きを見せており、それに伴い、市民の皆様を取りまく環境も日常を取り戻しつつあることを喜ばしく思っております。

議会といたしましても、今後の動向をしっかりと見極め、細心の注意を払いながら進めてまいりたいと考えております。本紙では、議会の情報をわかりやすく、読みやすいことももとより、読みたくなるような議会だよりを目指してまいります。

ぜひ、議会を身近に感じていただき、ご意見・ご感想をお寄せくださいますようお願いいたします。

### 《議会広報特別委員会》

- 委員長 山内 徳彦
- 副委員長 松岡 繁知
- 委員 小崎 進一
- 委員 土本千亜紀
- 委員 浅妻奈々子
- 委員 伊藤 奈美

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/gikai/index.html>  
 E-mail: [gikai@city.kiyosu.lg.jp](mailto:gikai@city.kiyosu.lg.jp)



市ホームページ



議会だよりへのご意見